



チョウチョウウオ



ミヤケヘビキンポ★



タカノハダイ



ニシキペラ



オヤビッチャ



ニサダイ



タカベ



ミナミハタンボ



ソラススメダイ



クマノミ★



セダカスメダイ



ウツボ



カゴカキダイ



ミギマキ



トラウツボ



イバラカンザシ



カメノテ



ウメボシイソギンチャク

企画 制作
野外教育事業所
ワンパク大学

〒162-0053 東京都新宿区原町1-10-7B

TEL 03-3204-8098

FAX 03-3204-8058

wanpakudaigaku@image.ocn.ne.jp

http://www3.ocn.ne.jp/~wanpaku



写真提供者 津村 一・池田 雅彦・穴原 奈都・三好 利和



島内をめぐって、いろいろな生き物を探してみよう!

火山と黒潮が創りだした三宅島の自然

三宅島は東京から南へ約180キロの位置にあり、周囲約38キロのほぼ丸い島です。島の周りを通る黒潮の影響により、温暖多雨な気候であり、海中には沖縄地方で見られるカラフルな魚やサンゴが生息しています。又、火山の島であり、繰り返された火山活動により、独特な地形を島のいたるところで観察できます。昭和の時代だけでも3回の火山活動があり、最近では平成12年(2000年)に大きな噴火があり、今も火山活動が続いています。

三宅島生き物探しポイント

- み 見てみよう。じっくり、そっと観察しよう
- や やってみよう。体験してみよう
- け 怪我をしないように注意しよう
- じ 自慢できることをさがしてみよう
- ま また三宅島に着たいと思えるように、生き物を大切にしよう

マップの使い方

マップを片手に島を歩いてみよう、泳いでみよう。
写真の生き物がいくつ見つけれられるか、ポイントを数えてください。
青い★印は5ポイント 赤い★印は10ポイント
無印は1ポイントです。

- 昭和15年 島の北東部赤場岬で噴火活動があり、ひょうたん山ができてしまいました。
- 昭和37年 15年と同じ地域の山腹で噴火活動があり、溶岩流が海岸まで流れ隆起により、三七山ができてしまいました。
- 昭和58年 島の南西部の中腹から噴火活動が始まり、割れ目噴火のより、流した溶岩流が2方向に流れ、阿古地区約400戸の集落を埋め尽くし、旧阿古小中学校で流れが止められました。
- 平成12年 池部 雄山の頂上から爆発的な噴火が発生し、雄山の形が一変し島全体を火山灰が覆い、島の生き物に大きな影響を与えました。現在も頂上噴火口から火山ガスが放出しています。